

資料1 「高知県立病院改革プラン【改訂版】(第4.5期経営健全化計画)」及び
資料2 「高知県立病院改革プラン【改訂版】《概要版》」について

「計画・構想」ページ内の「高知県立病院改革プラン(経営健全化計画)について」に
完成版を掲載しておりますので、そちらをご覧ください。

安芸病院 説明資料

1 経営方針・到達指標の明示・共有

【経営方針】

- ・良質な医療の提供と地域医療機関との連携強化による「入院患者の増」

【到達指標】

- ・病床利用率 75% (110床/146床)、
- ・平均在院日数 19日以内

- 運営会議、院内情報WEB等で全職員へ周知 [23年11月]

- 実績の推移

	4～10月平均	11月	12月
1日平均入院患者数（病床利用率）	94.6人（64%）	98.3人（67%）	103.0人（70%）
平均在院日数	17.2日	18.7日	16.7日

2 主な取り組み

- ① 医師との個人面談の実施

- ② 新たに採用した放射線科医師による新たな手術の開始

- 血管塞栓術（2件）、シャントPTA（3件）[10月～12月]

- ③ CT・MRI検査業務の受託契約の促進

- 要望のあった医療機関を訪問（12月）、契約（1月）。

津田クリニック（3件）・EASTマリンクリニック（1件）[H24年1月時点]

- ④ 病棟の診療科別の区割りを廃止

- 3病棟でのフレキシブルな対応を開始

- ⑤ 新たな施設基準の取得等

- リハビリ加算増への取り組み

→医師負担軽減のためオーダー様式の簡素化

	4～10月平均	11月	12月
理学療法患者数	1,168人	1,370人	1,277人

- 外来迅速検体検査加算増への取り組み

	4～10月平均	11月	12月
外来迅速検体検査加算	3,566件	4,736件	4,727件

- 新たな施設基準の取得

- ・がん治療連携指導料、画像診断管理加算1、急性期病棟等退院調整加算、慢性期病棟等退院調整加算、呼吸器リハビリテーション料1

- ⑥ 先進医療（抗悪性腫瘍剤感受性検査）の実施

- H24年4月からの実施に向け、高知大学医学部附属病院と調整中

芸陽病院 説明資料

1) 23年度 芸陽病院の方針

新病院建設に伴う移転に向けて、入院患者さんの退院調整の実施

- 23年度は、24年3月（現行24年7月）に完成する、新病棟90床に向けて、病棟に見合う患者数（80人程度）を目標に退院調整を実施。
（病床数153床→90床）

【参考】平成22年度 平均患者数 116人
（H23.4.1 入院患者数 96人）

- ・ 23年5月には、ほぼ計画の患者数を達成。
（H23.5.31 患者数 81人）
- ・ 患者数削減に伴う病棟の再編（H23.10～）
稼働病床を153床→102床（▲51床）
- ・ 病棟再編に伴う人員の見直し（H23.10～）
正職員数 81人→74人（▲7名）
看護補助者 8人→1人（▲7名）

2) 24年度に向けた取り組み・課題

- 24年度～ 精神科医師数 5名→3名（▲2名）

- 医師数削減に伴う診療体制の変化

		現行	H24.4～
外来体制 （医師1人あたり）	再診	2回/週	3回/週
	初診	1回/週	1回/週
当直体制		毎日当直	週3日 （残りの日はオンコール※対応）

※オンコールの日に、隔離を要する患者が出た場合は、前田院長とも協議、精神科医師と連絡を取りながら一般医師が隔離指示を出すよう連携を図る。

幡多けんみん病院 説明資料

1 経営状況

損益 H22年度は約1億5千万円の黒字 → H23年度は約2億8千万円の赤字

・入院収益の減	約90百万円
・院外処方開始（H23.5月～）による薬価差益等の減	約40百万円
・給与費の増（退職給与金の増）	約200百万円
・労基署勧告に伴う時間外手当の追給	約70百万円
・旧西南病院の医師公舎解体	約40百万円

※H27年度には再び黒字を達成する見込みであるが、幡多地域の中核病院としての役割りを果たすため、高額な医療機器や電子カルテの更新など多額の経費支出が見込まれ、さらに、旧宿毛病院の建物の処分（解体）などの経費も必要になってくることから、今後も厳しい経営状況が続くと考えている。

2 主な取り組み

① がん医療の充実

- ・H23年4月～ 高知県がん診療連携推進病院の指定
- ・H24年4月 地域がん診療連携拠点病院の指定（見込み）

② 入院患者の増に向けて

- ・DPC、クリニカルパスの見直し
- ・院内入院方針の見直し
- ・集中治療室（ICU）の利用増

③ コメディカルの充実

- ・薬剤師の病棟での服薬指導
- ・細胞検査士、言語聴覚士などの増員（H24）

④ 看護師の資質向上

- ・「がん化学療法看護」認定看護師
- ・救急認定看護師
- ・助産師資格を持つ看護師の養成

⑤ 災害医療への備え

- ・院内に災害委員会を設置し、大規模災害訓練やDMATの訓練等を実施
- ・幡多地域の医薬品備蓄拠点としての役割

改革プランの進捗状況（計画と実績の比較）

資料4

〈安芸病院〉

(収益・費用の単位:百万円、税抜き)

	21年度			22年度			23年度			21～23年度合計			
	計画	実績	差	計画	実績	差	計画	見込	差	計画	実績・見込	差	
収益	医業収益	2,618	2,244	△ 374	2,646	2,038	△ 608	2,675	2,020	△ 655	7,939	6,302	△ 1,637
	うち入院収益	1,541	1,214	△ 327	1,557	1,095	△ 462	1,577	1,102	△ 475	4,675	3,411	△ 1,264
	うち外来収益	903	853	△ 50	916	770	△ 146	925	749	△ 176	2,744	2,372	△ 372
	医業外収益	432	434	2	430	407	△ 23	427	470	43	1,289	1,311	22
	特別利益								3	3		3	3
	収益合計	3,050	2,678	△ 372	3,076	2,445	△ 631	3,102	2,493	△ 609	9,228	7,616	△ 1,612
	うち他会計繰入金	551	551		548	516	△ 32	545	569	24	1,644	1,636	△ 8
費用	医業費用	3,270	3,067	△ 203	3,290	2,873	△ 417	3,269	2,972	△ 297	9,829	8,912	△ 917
	うち職員給与費	1,869	1,788	△ 81	1,876	1,683	△ 193	1,850	1,736	△ 114	5,595	5,207	△ 388
	うち退職手当	115	156	41	106	106		80	116	36	301	378	77
	うち材料費	529	469	△ 60	535	368	△ 167	540	392	△ 148	1,604	1,229	△ 375
	うち薬品費	340	315	△ 25	343	250	△ 93	347	278	△ 69	1,030	843	△ 187
	うち診療材料費	188	153	△ 35	190	117	△ 73	192	113	△ 79	570	383	△ 187
	うち経費	639	590	△ 49	633	592	△ 41	633	607	△ 26	1,905	1,789	△ 116
	医業外費用	130	122	△ 8	127	114	△ 13	123	120	△ 3	380	356	△ 24
	特別損失	16	16		16	10	△ 6	16	109	93	48	135	87
	うち建物解体に伴う除却費								92	92		92	92
	費用合計	3,416	3,205	△ 211	3,433	2,997	△ 436	3,408	3,201	△ 207	10,257	9,403	△ 854
うち減価償却費等※	228	221	△ 7	242	231	△ 11	240	325	85	710	777	67	
当年度損益	△ 365	△ 527	△ 162	△ 357	△ 552	△ 195	△ 306	△ 708	△ 402	△ 1,028	△ 1,787	△ 759	
収益的資金収支	△ 137	△ 306	△ 169	△ 115	△ 321	△ 206	△ 66	△ 383	△ 317	△ 318	△ 1,010	△ 692	

指標	◎ 経常収支比率	89.7%	84.0%	(△ 5.7%)	90.0%	81.9%	(△ 8.1%)	91.5%	80.5%	(△ 11.0%)	90.4%	82.1%	(△ 8.3%)
	◎ 職員給与費比率	71.4%	79.7%	(8.3%)	70.9%	82.6%	(11.7%)	69.2%	85.9%	(16.7%)	70.5%	82.6%	(12.1%)
	材料費比率	20.2%	20.9%	(0.7%)	20.2%	18.1%	(△ 2.1%)	20.2%	19.4%	(△ 0.8%)	20.2%	19.5%	(△ 0.7%)
	薬品費比率	13.0%	14.0%	(1.0%)	13.0%	12.3%	(△ 0.7%)	13.0%	13.8%	(0.8%)	13.0%	13.4%	(0.4%)
	診療材料費比率	7.2%	6.8%	(△ 0.4%)	7.2%	5.7%	(△ 1.5%)	7.2%	5.6%	(△ 1.6%)	7.2%	6.1%	(△ 1.1%)
	入院診療単価	31,737円	31,287円	△ 450円	32,054円	30,530円	△ 1,524円	32,375円	31,773円	△ 602円			
	外来診療単価	7,671円	7,853円	182円	7,748円	7,496円	△ 252円	7,825円	7,606円	△ 219円			
	1日平均入院患者	133人	106人	△ 27人	133人	98人	△ 35人	133人	95人	△ 38人			
	1日平均外来患者	487人	449人	△ 38人	487人	423人	△ 64人	487人	404人	△ 83人			
	◎ 一般病床利用率(許可)	57.9%	46.0%	(△ 11.9%)	57.9%	42.7%	(△ 15.2%)	57.9%	41.2%	(△ 16.7%)			
	一般病床利用率(稼働)		72.4%			67.2%			64.9%				

※ 「減価償却費等」とは、減価償却費、資産減耗費、控除対象外消費税償却及び特別損失中の建物除却費用の合計

注 1. ◎はガイドラインにおける必須項目

2. 項目ごとに四捨五入しているため合計が一致しないことがある

3. 改革プランは「決算統計ベース」で作成しているため、医業収益及び医業外収益の額は決算・予算とは一致しない

改革プランの進捗状況（計画と実績の比較）

〈芸陽病院〉

（収益・費用の単位：百万円、税抜き）

		21年度			22年度			23年度			21～23年度合計		
		計画	実績	差	計画	実績	差	計画	見込	差	計画	実績・見込	差
収益	医業収益	813	760	△ 53	748	734	△ 14	645	547	△ 98	2,206	2,041	△ 165
	うち入院収益	693	635	△ 58	627	606	△ 21	524	413	△ 111	1,844	1,654	△ 190
	うち外来収益	116	120	4	116	124	8	116	129	13	348	373	25
	医業外収益	353	354	1	353	465	112	352	489	137	1,058	1,308	250
	特別利益												
	収益合計	1,167	1,114	△ 53	1,101	1,199	98	997	1,035	38	3,265	3,348	83
費用	うち他会計繰入金	354	354		353	464	111	352	490	138	1,059	1,308	249
	医業費用	1,039	1,058	19	1,096	1,047	△ 49	1,041	1,078	37	3,176	3,183	7
	うち職員給与費	724	779	55	802	768	△ 34	776	808	32	2,302	2,355	53
	うち退職手当	31	109	78	103	81	△ 22	77	136	59	211	326	115
	うち材料費	47	48	1	43	52	9	38	53	15	128	153	25
	うち薬品費	41	42	1	37	46	9	32	43	11	110	131	21
	うち診療材料費	6	6		5	6	1	5	4	△ 1	16	16	
	うち経費	193	168	△ 25	175	165	△ 10	151	153	2	519	486	△ 33
	医業外費用	32	30	△ 2	30	29	△ 1	27	27		89	86	△ 3
	特別損失	2	8	6	2	1	△ 1	2	19	17	6	28	22
	うち建物解体に伴う除却費								14	14		14	14
	費用合計	1,073	1,096	23	1,128	1,077	△ 51	1,071	1,123	52	3,272	3,296	24
うち減価償却費等※	73	62	△ 11	74	62	△ 12	74	75	1	221	199	△ 22	
当年度損益	93	18	△ 75	△ 28	122	150	△ 74	△ 88	△ 14	△ 9	52	61	
収益的資金収支	166	79	△ 87	46	184	138		△ 13	△ 13	212	250	38	

指標	◎ 経常収支比率	108.9%	102.3%	(△ 6.6%)	97.7%	111.4%	(13.7%)	93.3%	93.7%	(0.4%)	99.9%	102.4%	(2.5%)
	◎ 職員給与費比率	89.0%	102.5%	(13.5%)	107.2%	104.6%	(△ 2.6%)	120.3%	147.7%	(27.4%)	104.4%	115.4%	(11.0%)
	材料費比率	5.8%	6.3%	(0.5%)	5.8%	7.1%	(1.3%)	5.8%	9.7%	(3.9%)	20.2%	7.5%	(△ 12.7%)
	薬品費比率	5.0%	5.5%	(0.5%)	5.0%	6.3%	(1.3%)	5.0%	7.9%	(2.9%)	5.0%	6.4%	(1.4%)
	診療材料費比率	0.7%	0.8%	(0.1%)	0.7%	0.8%	(0.1%)	0.7%	0.7%		0.7%	0.8%	(0.1%)
	入院診療単価	14,317円	14,033円	△ 284円	14,317円	14,257円	△ 60円	14,317円	14,246円	△ 71円			
	外来診療単価	6,829円	7,111円	282円	6,829円	7,357円	528円	6,829円	7,699円	870円			
	1日平均入院患者	133人	124人	△ 9人	120人	116人	△ 4人	100人	79人	△ 21人			
	1日平均外来患者	70人	70人	△ 0人	70人	69人	△ 1人	70人	69人	△ 1人			
	◎ 病床利用率（許可）	86.6%	81.1%	(△ 5.5%)	78.4%	76.1%	(△ 2.3%)	65.4%	51.7%	(△ 13.7%)			
	病床利用率（稼働）		81.1%			76.1%			51.7%				

※ 「減価償却費等」とは、減価償却費、資産減耗費、控除対象外消費税償却及び特別損失中の建物除却費用の合計

注 1. ◎はガイドラインにおける必須項目

2. 項目ごとに四捨五入しているため合計が一致しないことがある

3. 改革プランは「決算統計ベース」で作成しているため、医業収益及び医業外収益の額は決算・予算とは一致しない

改革プランの進捗状況（計画と実績の比較）

〈幡多けんみん病院〉

（収益・費用の単位：百万円、税抜き）

		21年度			22年度			23年度			21～23年度合計		
		計画	実績	差	計画	実績	差	計画	見込	差	計画	実績・見込	差
収益	医業収益	6,920	7,158	238	6,997	7,308	311	7,076	6,299	△ 777	20,993	20,765	△ 228
	うち入院収益	4,313	4,238	△ 75	4,356	4,383	27	4,412	4,293	△ 119	13,081	12,914	△ 167
	うち外来収益	2,358	2,663	305	2,391	2,693	302	2,415	1,760	△ 655	7,164	7,116	△ 48
	医業外収益	979	987	8	973	1,153	180	966	1,205	239	2,918	3,345	427
	特別利益					1	1					1	1
	収益合計	7,900	8,145	245	7,970	8,462	492	8,042	7,504	△ 538	23,912	24,111	199
	うち他会計繰入金	1,046	1,046		1,040	1,173	133	1,033	1,222	189	3,119	3,441	322
費用	医業費用	7,744	7,692	△ 52	7,913	7,778	△ 135	8,012	7,199	△ 813	23,669	22,669	△ 1,000
	うち職員給与費	3,424	3,256	△ 168	3,567	3,347	△ 220	3,567	3,567		10,558	10,170	△ 388
	うち退職手当	95	95		211	164	△ 47	211	269	58	517	528	11
	うち材料費	2,361	2,577	216	2,353	2,479	126	2,380	1,624	△ 756	7,094	6,680	△ 414
	うち薬品費	1,686	1,901	215	1,672	1,786	114	1,691	956	△ 735	5,049	4,643	△ 406
	うち診療材料費	669	673	4	677	681	4	684	664	△ 20	2,030	2,018	△ 12
	うち経費	1,260	1,192	△ 68	1,247	1,241	△ 6	1,247	1,245	△ 2	3,754	3,678	△ 76
	医業外費用	499	500	1	491	498	7	482	440	△ 42	1,472	1,438	△ 34
	特別損失	28	33	5	28	35	7	28	149	121	84	217	133
	うち建物解体に伴う除却費								27	27		27	27
	費用合計	8,271	8,224	△ 47	8,432	8,311	△ 121	8,522	7,788	△ 734	25,225	24,323	△ 902
	うち減価償却費等※	720	688	△ 32	765	731	△ 34	838	808	△ 30	2,323	2,227	△ 96
当年度損益	△ 371	△ 80	291	△ 462	151	613	△ 480	△ 284	196	△ 1,313	△ 213	1,100	
収益的資金収支	348	608	260	303	882	579	358	524	166	1,009	2,014	1,005	

指標	◎ 経常収支比率	95.8%	99.4%	(3.6%)	94.8%	102.2%	(7.4%)	94.7%	98.2%	(3.5%)	95.1%	100.0%	(4.9%)
	◎ 職員給与費比率	49.5%	45.5%	(△ 4.0%)	51.0%	45.8%	(△ 5.2%)	50.4%	56.6%	(6.2%)	50.3%	49.0%	(△ 1.3%)
	材料費比率	34.1%	36.0%	(1.9%)	33.6%	33.9%	(0.3%)	33.6%	25.8%	(△ 7.8%)	20.2%	32.2%	(12.0%)
	薬品費比率	24.4%	26.6%	(2.2%)	23.9%	24.4%	(0.5%)	23.9%	15.2%	(△ 8.7%)	24.1%	22.4%	(△ 1.7%)
	診療材料費比率	9.7%	9.4%	(△ 0.3%)	9.7%	9.3%	(△ 0.4%)	9.7%	10.5%	(0.8%)	9.7%	9.7%	
	入院診療単価	45,449円	46,672円	1,223円	45,903円	50,298円	4,395円	46,362円	49,836円	3,474円			
	外来診療単価	14,889円	17,994円	3,105円	15,038円	19,093円	4,055円	15,188円	12,871円	△ 2,317円			
	1日平均入院患者	260人	249人	△ 11人	260人	239人	△ 21人	260人	235人	△ 25人			
	1日平均外来患者	654人	612人	△ 43人	654人	580人	△ 74人	654人	561人	△ 94人			
	◎ 一般病床利用率(許可)	80.2%	76.3%	(△ 3.9%)	80.2%	73.3%	(△ 6.9%)	80.2%	72.6%	(△ 7.6%)			
	一般病床利用率(稼働)		79.5%			76.4%			75.7%				

※ 「減価償却費等」とは、減価償却費、資産減耗費、控除対象外消費税償却及び特別損失中の建物除却費用の合計

注 1. ◎はガイドラインにおける必須項目

2. 項目ごとに四捨五入しているため合計が一致しないことがある

3. 改革プランは「決算統計ベース」で作成しているため、医業収益及び医業外収益の額は決算・予算とは一致しない

改革プランの進捗状況（計画と実績の比較）

〈3病院合計〉

（収益・費用の単位：百万円、税抜き）

		21年度			22年度			23年度			21～23年度合計		
		計画	実績	差	計画	実績	差	計画	見込	差	計画	実績・見込	差
収益	医業収益	10,352	10,162	△ 190	10,391	10,080	△ 311	10,397	8,865	△ 1,532	31,140	29,107	△ 2,033
	うち入院収益	6,547	6,087	△ 460	6,540	6,084	△ 456	6,512	5,808	△ 704	19,599	17,979	△ 1,620
	うち外来収益	3,377	3,636	259	3,423	3,587	164	3,456	2,638	△ 818	10,256	9,861	△ 395
	医業外収益	1,765	1,775	10	1,755	2,025	270	1,744	2,165	421	5,264	5,965	701
	特別利益					1	1		3	3		4	4
	収益合計	12,116	11,937	△ 179	12,147	12,106	△ 41	12,141	11,033	△ 1,108	36,404	35,076	△ 1,328
	うち他会計繰入金	1,951	1,951		1,941	2,153	212	1,930	2,280	350	5,822	6,384	562
費用	医業費用	12,052	11,817	△ 235	12,299	11,698	△ 601	12,322	11,249	△ 1,073	36,673	34,764	△ 1,909
	うち職員給与費	6,016	5,823	△ 193	6,245	5,798	△ 447	6,194	6,113	△ 81	18,455	17,734	△ 721
	うち退職手当	241	360	119	419	351	△ 68	368	522	154	1,028	1,233	205
	うち材料費	2,937	3,094	157	2,931	2,899	△ 32	2,958	2,068	△ 890	8,826	8,061	△ 765
	うち薬品費	2,067	2,258	191	2,052	2,082	30	2,070	1,276	△ 794	6,189	5,616	△ 573
	うち診療材料費	863	832	△ 31	872	804	△ 68	881	781	△ 100	2,616	2,417	△ 199
	うち経費	2,092	1,950	△ 142	2,056	1,998	△ 58	2,031	2,005	△ 26	6,179	5,953	△ 226
	医業外費用	661	652	△ 9	648	641	△ 7	633	587	△ 46	1,942	1,880	△ 62
	特別損失	46	57	11	46	46		46	277	231	138	380	242
	うち建物解体に伴う除却費								133	133		133	133
	費用合計	12,759	12,525	△ 234	12,993	12,385	△ 608	13,001	12,112	△ 889	38,753	37,022	△ 1,731
うち減価償却費等※	1,021	971	△ 50	1,081	1,024	△ 57	1,152	1,208	56	3,254	3,203	△ 51	
当年度損益	△ 643	△ 589	54	△ 847	△ 279	568	△ 860	△ 1,079	△ 219	△ 2,350	△ 1,947	403	
収益的資金収支	377	381	4	234	745	511	292	128	△ 164	903	1,254	351	

指標	◎ 経常収支比率	95.3%	95.7%	(0.4%)	93.8%	98.1%	(4.3%)	93.7%	93.2%	(△ 0.5%)	94.3%	95.7%	(1.4%)
	◎ 職員給与費比率	58.1%	57.3%	(△ 0.8%)	60.1%	57.5%	(△ 2.6%)	59.6%	69.0%	(9.4%)	59.3%	60.9%	(1.6%)
	材料費比率	28.4%	30.4%	(2.0%)	28.2%	28.8%	(0.6%)	28.5%	23.3%	(△ 5.2%)	20.2%	27.7%	(7.5%)
	薬品費比率	20.0%	22.2%	(2.2%)	19.8%	20.7%	(0.9%)	19.9%	14.4%	(△ 5.5%)	19.9%	19.3%	(△ 0.6%)
	診療材料費比率	8.3%	8.2%	(△ 0.1%)	8.4%	8.0%	(△ 0.4%)	8.5%	8.8%	(0.3%)	8.4%	8.3%	(△ 0.1%)
	入院診療単価												
	外来診療単価												
	1日平均入院患者												
	1日平均外来患者												
	◎ 一般病床利用率(許可)												

※ 「減価償却費等」とは、減価償却費、資産減耗費、控除対象外消費税償却及び特別損失中の建物除却費用の合計

注 1. ◎はガイドラインにおける必須項目

2. 項目ごとに四捨五入しているため合計が一致しないことがある

3. 改革プランは「決算統計ベース」で作成しているため、医業収益及び医業外収益の額は決算・予算とは一致しない